平成 23 年 12 月 28 日

各　　位

本社所在地　東京都港区高輪２－18－10
会　社　名　**レカムホールディングス株式会社**
代 表 者 名　代表取締役社長　伊藤　秀博
（コード番号：3323　ＪＡＳＤＡＱ　Ｓ）
問合せ先 取締役常務執行役員経営管理本部長
川畑　大輔
(TEL：03－6275－0700)
(URL http://www.recomm.co.jp)

当社子会社に対する訴訟の提起に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社アスモ（以下、「アスモ」という。）は、平成 23 年 12 月 12 日に東京地方裁判所にて訴訟の提起を受けましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．訴訟の提起を受けた子会社の概要
（１）名　　称：株式会社アスモ
（２）所　在　地：東京都港区高輪二丁目 18 番 10 号
（３）代表者の役職・氏名：代表取締役社長　穴戸　徹
（４）事　業　内　容：情報通信機器の製造
（５）資　本　金：９５百万円

２．訴訟が提起された日
平成 23 年 12 月 12 日（訴状送達日：平成 23 年 12 月 28 日）

３．訴訟が提起されるに至った経緯
アスモは原告である創路株式会社（旧商号を「中小企業製造機構株式会社」という。）との間で、平成 21 年９月 30 日に売買契約書を締結し、情報通信機器の部品等を売却しておりました。
今般、原告より、当該売買契約に基づく部品等の購入は原告にとって必要性のないものであり、また、売買代金についても市場価値と乖離していることから公序良俗に反し無効であり、当該売買代金から原告が他の事業者に転売した部品等の売却代金を控除した額を返還するようにとの訴えがなされたものであります。

４．当該訴訟を提起した者
（１）名　　称：創路株式会社
（２）本　店　所　在　地：東京都新宿区新宿一丁目 23 番 11 号
（３）代表者の役職・氏名：代表取締役　井村　和則

５．当該訴訟の内容および損害賠償請求金額
（１）訴　訟　の　内　容：公序良俗違反に基づく不当利得返還請求
（２）訴訟の目的の価額：302,617,235 円（連結純資産に対する割合：262.39％）

６．その他本件の事実内容を投資者が適切に理解・判断するために必要な事項

アスモといたしましては、訴訟の原因となった売買契約は、何ら瑕疵のない正当なものであり、原告の訴えは「公序良俗違反」という理由を含め不当であり極めて遺憾であります。本件訴訟においてはアスモの主張の正当性を訴え、全面的に争う方針であります。

なお、本件については何ら正当な理由のない訴えでありますので、当社グループの業績に与える影響はないものと考えておりますが、万一、影響の発生を認識した場合は、速やかにお知らせいたします。

以　上